

# FANTIC RACING

ファンティック・レーシング・ニュース  
2025年2月22日

ファンティック・レーシング MOT02、  
ヘレスで行われたシーズン開幕前最後のテストでワン・ツールのタイムを記録！



2月28日に開幕する2025年世界選手権を前にした最後の公式テストがスペイン・ヘレスで開催された。ファンティック・ライダーのアロン＝カネットはチームメイトのバリ＝バルタスとともにマシンをタイムボードのトップに並べ、この日の話題をさらう形となった。

2025年シーズンを前に、ファンティック・レーシング・リノ＝ソネゴにとってはほぼ完ペきとっていいスタートとなった。チームのライダーは2人とも素晴らしい走りを披露し、これまでのチームの努力に報いたのだ。ともにすべてのセッションを通じて先頭を走り続け、最終的に3日間のテストを通じてトップ3という記録を残したのである。

アロン＝カネットが今年最大の注目ライダーであることは言うまでもないだろう。昨シーズンの活躍が彼にスポットライトを浴びせることになり、ランキング2位を獲得したカネットの期待を裏切らない走りを、ラップレコードを記録するトップタイムをたたき出すことで証明して見せた。テスト3日目の第2セッションでのカネットの転倒はチームの肝を冷やしたが、メディカル・チェックでも異常がないことが確認され、最終セッションに戻って元気な姿を見せたカネットはそのファイティング・スピリットをも見せつけることとなった。

新しいチームメイト、バリー＝バルタスも素晴らしいデビューを飾ることになった。カネットの記録にわずか4/1000秒差に迫る好タイムは、多くの驚きをもって迎えられたのだ。しかし、クルー・チーフのミゲール＝ゴメス・ヴァレロやチーム・マネージャーのロベルト＝ロカテリにとっては、彼らが期待してきたポテンシャルを確認したに過ぎなかったのである。

#### アロン＝カネット：

この3日間のテストは本当に重要だった。セッションを通じて多くの新しい部品や、さまざまなタイヤコンパウンドを試すことができたんだ。僕らの基本的なセットアップは去年から大きくは変えていない。これはいいことだと思うよ。すべてのサーキットで僕たちがどう戦えばいいかをよく理解できているってことだからね。



### バリ＝バルタス：

この3日何を通じて、自分たちの競争相手との間のポジショニングをよく理解することができて、非常に良かったね。実際、いい仕事ができたとするよ。ポルティマオ以降、多くのことを試してきたけれど、今回は1周目からいい感じで走れたんだ。だから自分がやるべきことに集中したんだ。タイヤを理解することと、チームとのコミュニケーションだね。うまくいったし、すべての周回を楽しんで走れたね。タイに行くことが待ち遠しいよ。このテストでは僕らはめちゃめちゃ速かったけど、次はタイトルに向けて走り出す番だからね。



### ロベルト＝ロカテリ、ファンティック・レーシング・リノ＝ソネゴ チームマネージャー：

今回のヘレスでのテスト、我々は総合1位と2位のタイムを記録することができた。これには大いに満足しているよ。カネットはラップレコードだし、バルタスもわずかに遅れて続いたわけだからね。チーム全員が素晴らしい仕事をした結果だね。ファンティックの素晴らしいサポートのおかげで、テストに向けて集中して取り組むことができたし、すべてがうまくいってるんだ。バリ＝バルタスにはいい意味で驚かされたね。スピードは十分だから、あとはレースタイムでそれを刻めることが課題だ。アロン＝カネットは去年の終盤で見せた速さを維持していることを証明し、またさらに強くなっていることを見せてくれた。これでタイに向けて準備万端というわけだ。このテストの結果を再現すれば、アロンのGPでの勝利が実現できるわけだからね。